

西市民病院では、地域の診療所の先生方のニーズに対応させていただくため、

①糖尿病専門医による薬物療法選択に関するご提案

②病態を理解した管理栄養士による栄養相談

を1回の受診で実施する「糖尿病ワンタイム連携」を開始しておりますので、ご案内いたします

糖尿病ワンタイム連携のご案内

神戸市立医療センター西市民病院 糖尿病・内分泌内科
中村 武寛

ご意見を頂ければ幸甚です

takehiro@kcho.jp

(2019年12月)

糖尿病ワンタイム連携

- ①「**薬物療法選択**」のご提案
- ②管理栄養士による「**栄養相談**」
- ①と②を“**1回の受診**”で

ワンタイム連携の手順

- ① 「薬物療法」^{or}and「食事療法」でニーズ
- ② 必要な検査を出し，病名登録.
- ③ 患者さんと相談（診療報酬792点）.
- ④ 専用紹介状を作成し，FAX.

ワンタイム連携の**注意点**

①「薬物療法選択」「栄養相談」に、限定

(病名は、2型糖尿病のみ)

その他のご要望がある場合は、Kobe DM netのご活用を)

②「FAX予約」で事前に診療情報共有

(ご紹介に際し、あらかじめ血液・尿検査の実施を)

血清Cペプチド、アルブミン尿を含む

(「糖尿病性早期腎症の疑い」の病名登録を)